



# 図書だよい



## 秋の読書週間です！

今、図書館では、皆さんのがもっと本を探しやすくなるように、背表紙の分類シールの著者名をアルファベットからカタカナに作り換えて、貼りなおす作業を進めてくださっています。学校図書館補助員さんを中心に、生徒図書委員も少しずつ作業に加わっています。

8000 冊を超える蔵書の整備は気の遠くなる作業ですが、少しでも多くの人が、気軽に図書館を利用してくれるようにがんばっています。来てね！



### 柏木先生のおススメ本 『93 番目のキミ』

山田悠介 河出書房新社

図書委員が、1年3組の学級文庫に選んで入れてくれていたので読んでみました。感動して何度も電車の中で泣きそうになりましたよ。

ロボットと人間との友情物語ですが、「便利なものの価値は、使う人次第で決まる」と思いました。ぜひ、読んでみてください！

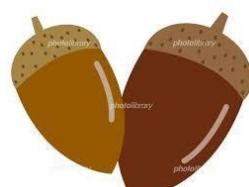
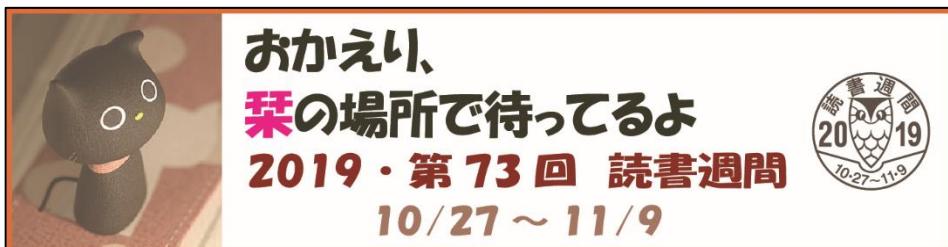


### 本の読み聞かせ

図書館補助員の荒起さんが、1年生の「朝の読書」の時間に教室を巡回してストーリー・テリングをしてくださっています。

初回は「日本の昔ばなしシリーズ(図書館にあります)。」の中から「ゆきおんな」を選んできました。教室の中の一人ひとりの目を見ながら話してくださいました。

2組(11/12)や、3組(11/19)も楽しみに待っていてくださいね！



後期目標：「読書王に、オレはなる！」

# どうぞよろしく



## 図書委員会 後期目標



### 読書王に、オレはなる！

後期図書委員長  
2年2組 初瀬さん

副委員長  
2年1組 坂東さん

書記  
2年3組 澤田さん

### 「あと少し、もう少し」 □ (瀬尾まいこ) 新潮文庫

10月27日から11月27日は読書週間です。それに合わせて図書館では、全国の書店員さんが選んだ『本屋大賞』の本を並べています。そこで今回紹介するのは、2019年本屋大賞受賞作家である瀬尾まいこさんが書いた本です。男子中学生6人の駅伝大会までの道のりを描いた物語で、各メンバーの視点から各章が構成されています。



メンバーそれぞれの個性や悩み、葛藤が描かれていて、駅伝大会の経過とともにどんどん読み進めます。はじめは頼りなかった新米顧問のメンバーを見つめる眼差しや関りもよかったです。その顧問の言葉「人生失敗が大事ってよく言うじゃん。マイケル・ジョーダンだって、『俺は何度もミスをしたから成功した』って言ってるしね。」とメンバーに声をかける場面が印象に残ります。

秋の夜長、いろいろな小説に触れてみてください。



### 11月の開館予定

★…朝  
○…昼休み  
◎…放課後

月	火	水	木	金
国民の休日	5 ★○◎ 1 - 2 読み聞かせ	6 ○	7 ×	8 ○
11 ○	12 ★○◎ 1 - 3 読み聞かせ	13 ○	14 ○	15 ○
18 ○	19 ★○◎ 1 - 3 読み聞かせ	20 ○	21 ○	22 ○
25 ○	26 ★○◎	27 期末テスト	28 期末テスト	29 期末テスト